

令和4年第7回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	令和4年2月22日(火)		
	午前10時00分から 午前10時45分まで		
出席者	委員	小井委員長、本橋職務代理、梅田委員、與川委員	
	事務局	江川局長、油川次長、水越担当係長、中野主査	
開催場所	選挙管理委員会室	傍聴人	なし
委員長	これから第7回定例会を開会いたします。		
	報告事項7-1 総務財政委員会での配付資料について		
局長	(別紙のとおり、総務財政委員会での配付資料について説明し、報告した。)		
局長	杉並区長選挙・杉並区議会議員補欠選挙について、区議会の総務財政委員会において、選挙の告示日6月12日、選挙期日6月19日、開票日6月20日、立候補予定者説明会5月9日の旨などを報告します。選挙すべき数は、区長1人、そして今のところ区議会議員1人となります。		
與川委員	5月9日に開催する立候補予定者説明会は、選挙管理委員会から全員が出席するものになりますか。		
局長	その形で行います。		
	報告事項7-2 住民票の異動及び投票方法に関する周知啓発について		
局長	(別紙のとおり、住民票の異動及び投票方法に関する周知啓発について説明し、報告した。)		
局長	総務省より東京都選挙管理委員会を經由して、住民票の異動に関する周知資料が送付されました。特に、大学生について、地方の実家に住民票を置いたままにしている場合が多いので、居住実態のある場所に住民票を置くことを啓発する内容になっています。		
與川委員	不在者投票を利用する場合を考えると、杉並区あての請求はどのくらいになっていますか。		
局長	例えば、直近の衆議院議員選挙では、約1,900人が不在者投票を請求しています。		
與川委員	例えば、今年の4月に大学に入学する方は、3月に住民票の異動を行うことによって、新住所地での投票が可能になってくると思います。		

局 長	そのためにも、適正な住民票の異動を行うように周知を行っているところでは。
本橋委員	この資料は、例年のこととして送付されていますか。
局 長	総務省から、毎年この時期に送付され、区で周知を行っています。
	報告事項 7-3 衆議院議員選挙の年代別投票行動調査結果の概要について
局 長	(別紙のとおり、衆議院議員選挙の年代別投票行動調査結果の概要について説明し、報告した。)
局 長	東京都選挙管理委員会から、衆議院議員選挙についての年代別投票行動調査の結果が送付されました。平成29年の前回執行時と比べると、平均投票率は3.57%上昇しました。また、若年層の投票率に関しては、19歳と20歳代が前回より6%以上上昇したとのことでした。
本橋委員	杉並区では、全体の投票率が約6%上昇しましたが、若年層については約3%上昇するに留まったということでしょうか。
局 長	そのような結果となっています。
	その他・日程等について
局 長	(今後の委員会日程等について確認を行った。)
委員 長	他に質問がなければ、本日の委員会を閉じます。